

政務活動実施報告書

令和6年11月1日

村上市議会議長 三田 敏秋 様

議員名 姫路 敏



私は、下記のとおり政務活動を終了しましたので報告します。

用 務 名	先進地視察研修 ①議会改革について、②移住・定住促進施策について ③新規就農者支援について、④議会改革・議員のなり手確保について
実 施 日 時	令和6年10月28日（月） 午後 1時30分 ～ 午後 3時30分 令和6年10月29日（火） 午前 10時00分 ～ 午後 12時00分 令和6年10月29日（火） 午後 2時00分 ～ 午後 4時00分 令和6年10月30日（水） 午前 10時00分 ～ 午後 12時00分
用 務 先	①長野県飯綱町、②長野県須坂市 ③長野県東御市、④地域政策塾21（長野県飯綱町）
参 加 議 員 名	※同行議員がある場合記入すること。 新緑会：菅井晋一、上村正朗、富樫光七 無会派：野村美佐子、姫路 敏
全体参加者数	※同行議員がある場合記入すること。 5 名
概要及び所見	※記載欄が不足する場合は別葉に記載すること。 別紙のとおり
備 考	



令和6年11月1日
村上市議会議員 姫路 敏

視察報告書

令和6年10月28日（月）

長野県飯綱町議会 議会改革について

（青山弘議長・原田幸長副議長・総務産業常任委員会中島和子委員長・清水満委員）

議会改革の取り組みとして「議会広報モニター制度」は、一人の議員が3人の町民を推薦してモニターを選出する制度で、議員定数16名ですので48人の住民モニターが存在しており、年間に幾度か集合して、議会の良いところ、悪いところを意見交換し、議会が住民参加型の議会運営に心がけていることが素晴らしいと感じました。

村上市議会でも提案してみたいと思いました。

令和6年10月29日（火）

長野県須坂市 移住・定住促進施策について

（須坂市議会事務局長北堀智氏・政策推進課 信州須坂移住支援チーム荒井慎太郎係長）

東京・名古屋・大阪の大都会に移住相談室を設置して、都会からの移住者を募集して、その方々が須坂市でしっかりと会社勤めができるように、須坂市内の企業とコラボし、就職の斡旋までも行っていることに驚きました。特に北陸新幹線を利用して、東京駅まで2時間というメリットを活かしながら移住者にアプローチしている。

村上市の企画戦略課にも提案しました。

令和6年10月29日（火）

長野県東御市 新規就農者支援について

（農林課長兼農業委員会事務局長重田雄一氏・小林誠司係長）

農業農村支援センターを活用し、住込みで就農支援に取り組んでいるとのことでしたが、運営が厳しく、空き施設が多く、うまく機能していないと感じました。

令和6年10月30日（水）

長野県飯綱町議会 寺島渉氏の議会改革について

（寺島渉氏）

寺島氏が議長に就任してから、徹底した議会改革を行ったことの経緯を聞くことができました。彼は飯綱町の元議長でもあり「住民参加で地方議会は再生できる」として議会改革を進めてきた人物でもあります。現在は「地域政策塾 21」の代表を務められており、著書には「地方議会改革の10年」等があります。寺島氏曰く「地方議会が長い間、首長の追認機関になってしまっていたことが背景にあり、住民は議会の存在意義や議員の魅力を実感できず、それが投票率の低下や議員のなり手不足を招いている」としております。

以上長野県の3つの自治体の行政視察に行き参りました。